



笑顔あふれる しあわせのまち 二本松

# 二本松市総合計画

平成28年に策定した5カ年計画「新二本松市総合計画(二本松を元気に！新5カ年プラン)」の計画期間が令和2年度で終了することから、二本松市では新たに「二本松市総合計画」を策定しました。ここでは、基本構想を中心に概要をご紹介します。

## 総合計画の役割

二本松市総合計画はまちづくりの指針となる最上位の計画です。時代の動向を見極め、市を取り巻く状況や直面する課題を分析し、未来に向けての対応策を示しています。

その課題解決の施策や事業を立案し、予算の裏付けをして、計画的に実現していくことが、この計画の役割です。令和2年12月に第3次となる「二本松市総合計画」を策定し、10年間のまちづくりの方向性を示しました。

## 10年後人口5万人目標

二本松市総合計画策定に当たり、長期的な人口予測をまとめた結果、将来推計人口(人口問題研究所による)は、10年後の令和12年には4万8千人余りと平成27年に比べ1万人程度減少する見込みですが、この計画に基づく施策を進め、人口5万人を目指します。

## 将来像の実現にむけて

市内に通う中・高校生から「将来暮らしてみたいと思う未来の二本松の姿」を募集したところ、キーワードとなっ

た言葉は「しあわせ」と「笑顔」。市の将来を担う子ども達の思いを込めて将来像を

**笑顔あふれる**

**しあわせのまち 二本松**

としました。この実現に向け、左記の4つの事項を各分野にまたがる重点事項と捉え、複合的な視点を持って取り組みます。

- ① 健康寿命の延伸
- ② 地域のちから
- ③ こどもの未来
- ④ 人口減少対策

このほかにも、4つの基本目標と方策の柱を掲げるとともに、将来像や目標の達成に向けて、

## ①「EBPPMの推進」…

統計データ等の客観的な証拠を活用し政策や施策の立案を行う

## ②「Society5.0」への対応…

先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、経済発展と社会的課題の解決を両立していく新たな社会を構築していく

## ③「SDGs(持続可能な開発目標)の推進」

の3つを横断的な視点とし、時代にあった効果的で効率的な施策展開を図ります。

## 【計画の期間】

R3 (2021)	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12 (2030)
基本構想(令和3年度から令和12年度)									
基本計画(令和3年度から令和12年度)									
実施計画(3年でローリング)									

「二本松市総合計画」は10年間の重点施策を定めたものです。3月末には、概要版を全戸配布し、全体の計画も市ウェブサイトに掲載する予定です。

◎問い合わせ…秘書政策課総合政策係  
☎(55) 5090 Fax(22) 7023



### 基本目標

# 3

## 世代をつないで人を育むまち

子ども達が二本松市の将来を担う人材となるよう、そして、成長した子ども達が就労、出産、子育てなど、それぞれのライフステージを考えたとき、将来にわたって、二本松市で暮らし続けることが出来るまちづくりが重要であり、「人づくり」は持続可能な二本松市を築いていくための未来への投資といえます。

妊娠から出産、子育て・教育、就労、結婚、そしてまた次の代へと「世代をつないで人を育むまち」を目指します。

### 【重点プロジェクト】

◎次世代育成「市の宝」  
「市の未来」プロジェクト

- 妊婦さん応援！
- 子育て応援！
- 学び応援！
- 若者応援！



### 基本目標

# 1

## 健康で暮らし続けられるまち

「健康」は子どもから高齢者まで世代を問わず願われるものであり、市として最も重要な施策のひとつです。

市では、市民一人ひとりがライフステージにあわせた正しい知識と習慣を身につけ健康に暮らせるよう、生活習慣病予防や介護予防などの保健事業の充実を図り、健康寿命の延伸を目指します。地域全体で支え合う、誰もが「健康で暮らし続けられるまち」を目指します。

「健康」は子どもから高齢者まで世代を問わず願われるものであり、市として最も重要な施策のひとつです。

### 【重点プロジェクト】

◎日本一の健康長寿都市・二本松  
「いきいき」「ここに」「かみかみ」「てくてく」「しるしる」プロジェクト

市民の誰もが健康で幸せに長生きできる日本一の都市を目指します。



### 基本目標

# 4

## 安全で快適な暮らしのあるまち

市民意識調査では、「買い物など日常生活の不便さ」、「交通の便の悪さ」が上位に挙げられ、高齢化が急速に進む中、生活拠点の機能強化と利便性の向上に対するニーズがこれまで以上に高まっており、誰もが安全に快適に暮らすことの出来る環境の整備が欠かせません。人々が暮らしやすい都市基盤の形成や仕組みづくりを行うことで、「安

安全で快適な暮らしのあるまち」を目指します。

### 【重点プロジェクト】

◎二本松駅南地区整備事業・二本松駅南住宅団地造成事業

持ち家の促進を図り、人口の定着化、中心市街地の人口増加、地域の活性化を図ります。



### 基本目標

# 2

## 地域の誇りに満ちた活力あるまち

二本松市は、「安達太良山」や「阿武隈川」に育まれた豊かな自然、国の史跡に指定された「二本松城跡」などの歴史・文化資源、伝統を今に伝える祭りや温泉など、豊富で多様な地域資源に恵まれています。

市民一人ひとりが自分の住む地域に誇りを持ち、その恵まれた特性を生かした産業の振興や地域づくり、また、それらを活力に満ちたまちづくりに

つなげていくことが重要です。観光、農業、そして商工業の連携を軸に、「地域の誇りに満ちた活力あるまち」を目指します。

### 【重点プロジェクト】

◎二本松城跡総合整備事業

二本松城跡を後世に伝えるため、史資料の調査に基づき、二本松城の復元整備を行います。

## 方策の柱（「みんなで創る持続可能なまち」基本目標達成のため総合的に取り組むべき手法）

### 1 市政改革



質の高い行政サービスを提供するとともに、市政への市民参加推進を図る。

### 2 全ての市民に情報が行き届くまち



市政の情報発信を拡充し情報共有することで、市民の愛着や誇りを醸成する。

### 3 財政基盤の強化



次の世代に過重な負担を先送りさせないよう、健全な財政運営を図る。

### 4 広域連携推進



市域の枠を超えた広域的な連携により行政運営の効率化とサービス向上を図る。